

伊賀市政再生のための指針（案）

基本構想で描いた伊賀市の将来像の実現に向けて、3つの基本政策に取り組むうえでは、従来のもちづくりの進め方を根本的に見直し、市政を再生することが求められます。

このため、(仮称)再生計画は**政策・施策をマネジメントする計画**と位置づけ、「ムダのない財政運営」と「市民目線・市民感覚による市政」を基軸として、市民、自治組織、市民活動団体、企業、行政が連携・協力して、**分権型のもちづくり**を推進します。

「再生」…この計画における「再生」とは、これまでの取り組み方を改善し、ムダを省きながら効率的・効果的な市政運営を行うことはもちろん、市民の期待に応えるべくスピード感を持って取り組むこととしています。

私たちは、伊賀市の誕生以来、市民が主役となり地域が主体となった分権型のまちづくりを、各主体の取り組みを尊重しつつ、行政がこれを支援しつつ補完する、補完性の原則※に基づいて進めてきました。

しかし、人口減少、少子高齢化、財政縮小が進む社会が予測されているなか、めざす伊賀市の将来像の実現に向けて、これまでも増して、伊賀市民自らがまちづくりの方向を考え、決め、さまざまな主体が連携・協力することが不可欠です。

さらに、市民や地域が自らの責任のもとで、主体的にまちづくりに取り組むことにより、伊賀市民のニーズに合った、伊賀市民のための効果的なまちづくりが展開できることに加え、自らの力でまちづくりに取り組むことが、結果として、市民一人ひとりにとっても大きな満足感につながることもなります。

本計画で私たちは、さらに改めて分権型のまちづくりをの進め方を見直し、市政を再生するため、市では次の2つの指針を基軸とした市政運営を展開します。

ムダのない財政運営

市政におけるムダを徹底的に省き、スピード感を持った機能的な市政運営としていくため、行政組織のスリム化や事務事業の抜本的見直し、十身の丈に合った十投資と既存の公共施設の有効活用などの行財政改革を断行しながらも、行政が最低限担うべき役割について、サービスの質を維持します。

また、広域的な取り組みが有効かつ効率的な事務や事業について、県内外の自治体と連携しながら進めます。

市民目線・市民感覚による市政

「まちづくりの主役は市民」という基本主体的な考え方により意欲を持ちながら、だれもが同じ意識・情報を持ってまちづくりに参画できるよう、財政をはじめ市政に関する情報まちの課題を分かりやすくい形で市民に提供するとともに、まちの課題を市民みんなで共有できるよう努めし、財政をはじめ市政に関する情報などの垣根をなくします。

また、市民目線・市民感覚で市政を評価・検証できるしくみをつくります。

※補完性の原則とは …「家族や地域などの小さな単位で可能なことはそれに任せ、そこでは不可能もしくは非効率なものを、市や県、国などのより大きな単位が行う」という考え方。

私たちは、伊賀市の誕生以来、市民が主役となり地域が主体となった分権型のまちづくりを、補完性の原則※に基づいて進めてきました。

しかし、人口減少、少子高齢化、財政縮小が進む社会が予測されているなか、めざす伊賀市の将来像の実現に向けて、これまでも増して、伊賀市民自らがまちづくりの方向を考え、決め、さまざまな主体が連携・協力することが不可欠です。

さらに、市民や地域が自らの責任のもとで、主体的にまちづくりに取り組むことにより、伊賀市民のニーズに合ったまちづくりが展開できることに加え、自らまちづくりに取り組むことが、結果として、市民一人ひとりにとっても大きな満足感につながることにあります。

本計画では、さらに**分権型のまちづくり**を進め、市政を再生するため、市では次の2つの指針を基軸とした市政運営を展開します。

ムダのない財政運営

市政におけるムダを徹底的に省き、スピード感を持った機能的な市政運営としていくため、行政組織のスリム化や事務事業の抜本的見直し、身の丈に合った投資と既存の公共施設の有効活用などの行財政改革を断行しながらも、行政が最低限担うべき役割について、サービスの質を維持します。

また、広域的な取り組みが有効かつ効率的な事務や事業について、県内外の自治体と連携しながら進めます。

市民目線・市民感覚による市政

まちづくりの主役は市民という基本的な考え方により、だれもがまちづくりに参画できるよう、財政をはじめ市政に関する情報を分かりやすく市民に提供するとともに、まちの課題を市民みんなで共有できるよう努めます。

また、市民目線・市民感覚で市政を評価・検証できるしくみをつくります。

※補完性の原則とは …「家族や地域などの小さな単位で可能なことはそれに任せ、そこでは不可能もしくは非効率なものを、市や県、国などのより大きな単位が行う」という考え方。

